

事務事業名		担い手育成支援事業		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	経済部
総合 計画 体系	基本政策	3	にぎわいと活力あふれるまちづくり	課・室	農政課
	政策	03	農林業の振興	係	振興係
	施策	04	担い手の確保と経営安定化	内線電話	253
予算 体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	6款	農林水産業費	計上	
	項	1項	農業費	実施期間	
	目	2目	農業総務費	平成24年度 ~ 令和8年度	

目指す姿	対象（誰のために）	農業者の担い手	意図（どのような状態にしたいのか）	農業の担い手を確保し、地域農業の維持・発展を図る。
現状・課題	農業の担い手が不足し、農地の遊休荒廃化が深刻するなか、新たな担い手の確保、次世代を担う有望な農家の育成を行っている。			
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	中野市新規就農者支援事業補助金交付要綱、中野市農業次世代人材投資資金交付要綱、中野市集落営農支援事業補助金交付要綱		
事務事業概要	地域の担い手を確保・育成するため、農業後継者、新規参入者等に対し助成する。			
令和2年度の活動指標 アウトプット	活動内容			活動量
	新規就農者の補助金の交付			57人
	農業次世代人材投資資金の交付			12人
	集落営農支援事業補助金の交付			4団体
	強い農業・担い手づくり総合支援交付金の交付			1者

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算		円	68,607,000	56,768,000
補正・流用等		円	3,930,000		—	
合計		円	72,537,000	56,768,000	48,673,000	
決算（見込）額 A			円	50,399,500	56,768,000	—
財源内訳	国庫支出金		円	27,750,000	24,800,000	21,429,000
	県支出金		円			
	市債		円			
	その他特定財源		円	9,834,000	8,830,000	8,830,000
R2は予算額	一般財源		円	12,815,500	23,138,000	18,414,000
正規職員数			人	1.01	1.01	1.01
人件費 B			円	6,498,340	6,506,420	6,506,420
総事業費 A+B			円	56,897,840	63,274,420	55,179,420
市民1人当たりコスト			円	1,330	1,487	1,302

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度		
新規就農者数		維持	目標	26	人	26	人	26	人
			成果	25	人	21	人	—	
			目標						
			成果					—	
成果指標と目標値を設定した理由	新規就農者への支援策の周知、相談窓口の設置により就農促進が図られるため。								

令和2年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	各関係機関との連携の下、主要都市開催される就農相談会へ参加し、新規就農者の確保・支援を行う。						

